

内間木公民館活動サークル 各位

内間木公民館長

サークルの取材・報道に関する公民館への報告について

日頃、内間木公民館をご利用いただき感謝申し上げます。

さて、メディア網の発達とサークルの活躍（講師が有名など）に伴い、最近、テレビ等の取材を公民館に相談がないまま受けたり、また、より良いPRを希望される団体自らが、メディア側に働きかける傾向が多くみられるようになりました。

このことはとても良いことですが、今後は次の2点にご留意され対応をお願いいたします。

1 取材を受けることになったときは、すみやかに公民館へ一声を！

サークル活動に関する情報を住民の皆様を提供するための広報手段として、新聞、テレビ、雑誌等の報道機関の活用はとても有効です。しかしながら、このことを公民館に連絡がないまま報道や放送をされてしまいますと、公民館としては予期せぬトラブルになり、対応に苦慮してしまいます。

例えば...

- ① サークルに対しての興味や問合せをされてくる市民の方に対する適切な情報提供ができないことになったり、問合せの集中により公民館の業務に支障をきたし、報道とは関係のない一般市民の方にもご迷惑がかかってしまう原因となります。
- ② 報道の状況によっては公共の場・社会教育施設としての「公民館」として、適さないイメージを与えてしまうことがあります。

2 取材機関へも公民館に連絡・相談をするよう促してください

- ① 報道機関は、取材場所に関係なく取材相手に重点をおいているため、その過程において、「内間木公民館」を撮影（中には写されていることに気付かない・映されることは迷惑という方もおります）したり、名称を放映・テロップで流すことには、あまり注意を払わない場合もあります。
- ② 報道機関等は、取材があることを公民館側は承知している（サークルさんが申し出ている・同行者である）と思っております。
- ③ 公民館を利用する目的以外の方として、入館をお断りする場合がございます。
- ④ 館内外を問わず、『内間木公民館』の名称が使われる取材の際には、必ず報道機関にも事前に公民館へ連絡等（相談）をされたか確認してください。

公民館としては、報道規制やチェックを実施しようとするものではないですが、サークルの皆様が応じられた取材により、想像以上の波及効果があることを改めて認識いただき、内間木公民館各サークルが相互に発展していくために、ご協力をお願いいたします。